

事業所名		nijico藤沢				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		8 日	
法人（事業所）理念		障害を越え「ひとりひとり」が輝ける未来の創造													
支援方針		nijicoでは、家庭的な環境で安心した生活ができるをテーマに、精神的、身体的機能の向上を図り、将来自分らしく、社会生活が送れるようになることを目標とし、一人ひとりの能力に応じた内容を考え、身辺自立、運動、認知、言葉、社会性などの支援を行います。													
営業時間		10 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		送迎あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態を把握した上で、生活スキルの獲得、生活環境の調整を図ります。 療育を通じて自立スキルなどの生活能力を高め、積極的な行動力を育み、体調や自身の違和感への健康能力への意識を養います。 （排泄、着衣等の身辺自立、来所後のスケジュールリング、切替え、構造化などによる環境調整等）													
	運動・感覚	姿勢保持、運動機能、バランス機能・動作等の基本的技能の向上、感覚の総合的な活用を図ります。 プログラムを通じて身体全体や目、指先、足先等の細かい箇所スポットをあてた運動、様々な療育アイテムを活用した感覚統合や感触遊びをおこないます。 （マットやバランスストーンを使用した運動プログラム、スライムやハサミ、新聞紙等を使用した感覚を刺激するプログラム等）													
	認知・行動	概念形成などの認知発達を図り、合わせて、自立に向けた行動への予防・対応の支援をします。 工作や調理活動において、完成をイメージしながらプログラムに取り組み、成功体験を重ね自己肯定感を育みます。 （空間認知、時間、数等の概念形成のための創作プログラムやゲームプログラム等）													
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用、コミュニケーション能力の獲得および代替手段の活用を図ります。 集団活動のプログラムを通じて、相手に口頭や文章、ジェスチャー等を活用し自分の思いや考えを伝えられるように支援します。 （挨拶、共同作業、遊びやプログラムによるコミュニケーションの促進、絵カード等）													
	人間関係 社会性	自己の理解と他者との関り、集団行動、社会生活への参加を促します。 集団活動全般を通じて、周囲への適切な声かけや気持ちのコントロールを学びます。 （プログラムを通じたゲームやスポーツなど他者との関わり・ルール理解、ソーシャルスキルトレーニングや買い物学習等）													
家族支援		当日の活動内容を写真や文章により詳細な報告をおこないます。また、送迎時に更なる情報共有をおこない家庭での様子も把握します。 課題解決のため、関係者、関係機関との連携体制を構築します。						移行支援		公園での活動や買い物体験、公共交通機関を使用したプログラムなどで、他の児童や社会との接点をもつ機会を設けます。 進路や移行先についての相談や移行に向けて支援をおこないます。					
地域支援・地域連携		地域の様々な関係機関との連携を図っています。 行政、保育所、幼稚園、学校、学童、療育センター、相談支援事業所、障がい児通所支援事業所等						職員の質の向上		事業所として人材育成プログラムを策定し、職員の質の向上に取り組んでいます。 外部研修や資格取得への助成措置をおこなっています。					
主な行事等		季節行事（水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、正月遊び、初詣等） 学校休業日や長期休みにおける外出プログラムや旬の食材を使用した調理等を実施													